

新春インタビュー 神奈川県中小企業家同友会 代表理事 田中 勉氏
2021年同友会・企業家がやるべきこと
～経営者なら事業の社会的意義と価値を常に考える!～

シリーズ

かながわAREAネットワーク

第2回 県南支部

健康通信 vol.4

コロナ禍のストレスマネジメント

かながわPOWER

有限会社ホープフル 川崎新田ボクシングジム

SCHEDULE

※日程変更の可能性もあります。 e.doyuをご覧ください。

 マークの行事はどなたでも参加できます。参加ご希望の方は事務局までご連絡ください。TEL 045 (222) 3671

1月

MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN
				1 仏滅 元日	2 大安	3 赤口
4 先勝	5 友引	6 先負 横浜ブロック幹事会 相模原支部幹事会	7 仏滅 求人委員会 正副代表理事会 県央支部幹事会 湘南支部幹事会 広報委員会 政策委員会	8 大安 中同協幹事会 川崎支部幹事会	9 赤口 中同協幹事会	10 先勝
11 友引 成人の日 県南支部幹事会	12 先負 たま田園支部幹事会 県南支部幹事会	13 赤口 理事会	14 先勝 求人委員会 小田原支部幹事会 小田原支部例会 (予定)  青年部会幹事会	15 友引 女性部会幹事会 「横浜企業家研究」横浜商科大学 川崎・たま田園合同新春例会 	16 先負	17 仏滅
18 大安 横浜ブロック会議	19 赤口 湘南支部例会  経営戦略研究会	20 先勝 横浜ブロック新春例会 	21 友引 新春・就職情報交換会 求人委員会 総務委員会	22 先負 「横浜企業家研究」横浜商科大学 県南支部例会 	23 仏滅	24 大安
25 赤口 財務委員会	26 先勝 横浜ブロックZoom商談会	27 友引 人を生かす経営協議会	28 先負 求人委員会 組織委員会 同友会を知る為のオリエンテーション 	29 仏滅 県央・相模原新春合同例会  青年部会合宿	30 大安	31 赤口

2月

MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN
1 先勝 たま田園支部幹事会(予定) 相模原支部1月幹事会 川崎支部幹事会 県南支部幹事会	2 友引 県央支部幹事会 湘南支部幹事会	3 先負 横浜ブロック幹事会	4 仏滅 専修大学学内説明会⑤ 求人委員会 正副総務財務事務局	5 大安 第24回共有講演会	6 赤口 経営指針入門 講座「礎」	7 先勝
8 友引 小田原支部幹事会	9 先負	10 仏滅 理事会	11 大安 建国記念の日 青年部会幹事会	12 先勝 中堅社員研修会 女性部会幹事会	13 友引	14 先負
15 仏滅 横浜ブロック会議 小田原支部例会 	16 大安 湘南支部例会  県南支部例会  県央支部例会  経営戦略研究会	17 赤口 横浜中央支部例会 横浜ブロック商談会	18 先勝 求人委員会 青年部会	19 友引 たま田園支部例会  相模原支部例会 	20 先負 経営指針実践 セミナー	21 仏滅
22 大安 財務委員会 (事務局)	23 赤口 天皇誕生日	24 先勝 求人WG会議⑥ 同友会を知る為のオリエンテーション (予定)  組織部会	25 友引 求人委員会 横浜北支部例会 (予定) 	26 先負 川崎支部例会 	27 仏滅	28 大安

2021年 同友会・企業家が やるべきこと



～経営者なら
事業の社会的意義と
価値を常に考える!～

2020年、世界を襲った新型コロナウイルス感染症で日本経済も未曾有の経済不況に見舞われました。寒さが厳しくなる中、感染者の数はさらに増え続け、いつ収束するのか未だ先が見通せない状況が続いています。また、危機からの回復が緩慢となることも否めない中、政府は中小企業の統合や事業再編を通じて生産性を高める方針を打ち出しました。

新しい生活様式や、DX（デジタル・トランスフォーメーション）など経営環境の変化にも対応しながら、経済再生に向けて、2021年は同友会、企業家一人ひとりがどのような活動をしていかなければならないのでしょうか。新年のスタートに向けて神奈川県中小企業家同友会、代表理事の田中勉氏にお話を伺いました。

神奈川県中小企業家同友会
代表理事 **田中 勉**氏
株式会社エイチ・エス・エー 代表取締役社長

同友会をもっと活用して欲しい コロナ禍だからこそ

2020年の新型コロナウイルス感染拡大は、今なお収束の目途がたっていません。感染症対策と経済回復を両立させるための模索が続いていますが、この状況を田中代表理事はどのように捉えているのでしょうか？

「4月、5月に非常事態宣言が出た第一波の時に、同友会の正副代表理事会の中で、コロナウイルス感染症に対する対応についての意見交換がありました。

個人的な意見として、経済を立て直すためにも完全なるロックダウンをして、そこから出てきたコロナ患者、感染者、もしくはクラスターを徹底的に抑えて、コロナという感染症を封じ込めるのが良いという考えでした。オリンピックも経済的には絶対開催するのが良いと現在は思っていますが、その時点では延期になるだろうと思っていました。

現実にはロックダウンまでにはならず、夏場はコロナの感染拡大も少し収まったのですが、その後懸念されていた第3波がきて、今、コロナ危機からの経済回復が見通せなくなっています。新型コロナウイルス感染の初期段階で徹底してロックダウンをしていれば、経済の回復も早かったと思うのですが、経済と感染症対策を両輪で回すというのは素人目にも非常に難しいですね。この状況が長引けば長引くほど財政も圧迫しますし、国民も疲弊してきます。」

その後、政府が「Go To」事業を掲げ、人が動くことで経済が流れ始めました。しかし、秋以降、感染者数はさらに増え、新型コロナウイルス感染症への対応の難しさを私たちは

痛感することとなりました。

『Go To』事業の『イート』と『トラベル』で経済を回し始めたので、当然こういう状況になるなと思いました。また、寒くなると感染が拡大するということは皆がわかっていた中で、新型コロナウイルス感染症への取り組み自体が非常に後手にまわっていると思います。しかし、この現状の中で我々はどうすべきかを考えなくてはなりません。人が生きている以上、ロックダウンしたとしても経済はそこにあるのですから。

例えば、今までのマーケットが『自分の店に来店していただく』というキャパシティだったのが、ECビジネスを始めたら全国規模になるし、世界まで広げることも可能になります。新しいビジネスモデルの展開もできるかもしれない。なにしろ「考える」ことが大切です。厳しい言い方かもしれませんが、諦めては駄目です。

同友会でも会員への支援策として、政策委員会では第1波の時、毎日のように助成金の申請方法や今困っていることの相談をZoomで開催していました。

でも、会員の皆さんにはもっと同友会を利用して欲しいですね。リモートを使って、うちの会社はこんなことできる、あんなことできるという情報のやり取りや、こんなことに悩んでいてもう絶望的だとかいう弱音も含めて、なんとか委員会とかなんとか部会とかの場でなくても、有志で集まって話すことを頻繁にやっていただきたいです。そこからのヒントもいっぱいあると思うので…。」

中小企業の統合や再編への 対抗策とは？

それでは、新型コロナウイルス感染拡大で中小企業の経営環境が厳しさを増す中、企業が生き残っていくためにできることはなんなのでしょうか？

「今、われわれは先輩方がつくった社会に乗っかっているだけです。先輩たちが作った社会はどのような社会かというところ、"ものづくり、技術大国ニッポン"。1998年の貿易収支は13兆円を超える黒字で、まさに貿易大国です。しかし、2013年は11兆円の赤字。では、その時に日本はどうしたかというところ、インバウンド観光業に走ったわけです。観光業でGDPが伸び、社会構造ガラッと変わったことを、我々経営者はちゃんと把握していないですね。もう"貿易の技術大国"という国ではありません。そう言うところと製造業の人には怒られてしまいそうですが、僕も製造業出身なので"技

術大国ニッポン"に戻りたいですが…。

一方、観光でずっと栄えて国が伸びるといふ例は、あまりないですね。やはり基礎技術というところにしっかり国自体も投資して、大学も我々企業人も、そこがあってサービス業があるんだ、だからサービス業がさらに繁栄するんだという考え方に立ち戻らなければいけないかなと思います。」

今後は、中小企業の統合や再編が加速しそうです。

「今、政府が、中小企業の生産性の悪さから中小企業の統合や再編を打ち出していることはみなさんご存じだと思います。国はその方向に向け、間違いなく舵をきっていくと思われれます。

その中で我々同友会、企業がやっていかねばならないのが、一企業人からの脱皮で



す。ひとつの考え方として聞いて頂ければと思いますが、同友会は健全な理念をもっていますので、理念を共有し、同友会というホールディングスをつくってグループ化していくというのはどうでしょうか。一個人、社長のままでいいので、グループの傘下に入る。そうすることで大きなグループ会社となります。さらにその中で業務提携、もっというなら得得になるM&Aや資本提携を考え、社会のためになる会社グループになっていこうということです。そういう意識をもってやれば、大手にも太刀打ちできると思います。

孤独は良くないです。もう経営者が一人で苦しむ時代ではないと思います。仲間がいる

のですから、いろいろなことができるチャンスだと思います。一人じゃないよ、どんどんくつつこうよ、と。自身の経営者として足りないところを仲間を補って助け合っていく、というような企業再編を同友会の中でどんどん行って欲しいです。

一方、政府が提唱する『中小企業の再編』はどういうことかという、業種ごとに固まるということです。

それに対して、同友会の中で、異業種同士が大きくグループ化することや、資本提携まではいかなくても業務提携することは、絶対視野に入れておいた方がいいと考えています。』



ところで、「同友会があるから、こういうことがわかる」と思ってもらえるように、外に向けて会を発信していくことも、もっと進めていく必要があるのではないのでしょうか？「おっしゃる通りです。僕自身、同友会がなかったらまちがいなく今の自分はなかったと思っています。なぜかという同友会の3つの理念、人を活かす経営、労使見解は僕が考えていた会社そのものなのです。それに出会うまで、僕の周りには経営者は、まさに損得だけを考えている経営者ばかりでした。自分が間違っているのかなと、非常に孤独でした。だから、同友会に出会って、日本も捨てたものじゃないなと本当に思いました！僕が最終的に目指したいのは、『国民や地域とともに歩む中小企業。一人ひとりの成長が社会の成長』です。同友会で健全経営を学んだ会社が、日本中に増えれば、きっともっと社会がよくなるでしょう。

その為には、理念を持った同友会の会員企業が、そのロールモデルの企業にならなければなりません。自分自身の会社も健全な形で発展し、雇用も増やしていく。コロナ禍の中であってもしっかり次の一手を打って、どう進んでいくのか、その姿を見せていくことで初めて実践報告になりますよね。その責任を、今凄く感じています。』

2021年も経営者にとって厳しい年になりそうですが、こういう状況だからこそ経営者にとって一番大事な事、忘れてはいけないことはなんですか？

『諦めずに考えろ！』ということです。もう一つは『人が生きていく以上、経済は動く』ということ。人がいなくなれば経済はないですからね。ということは、そこにビジネスは必ずあるということです。

僕は色々なところで何回も言っていますが、経営者である以上は、自分の事業の社会的意義と価値は常に考えてください、と。それが無いのに商売をしていますと言っても、社会的意義と価値のないものを一生懸命やってもしょうがない。考え方とか生活習慣の変

化によって自然に淘汰されている事業はいっぱいありますが、縮小したけれど絶対なくなるという事業もあるわけです。そういうものをしっかり見極めて、生き残る1社になろうと、自分なりにきちんと道筋を描いて努力する。どこに進んでいるのか、まさにそれは理念なのです。

そこは、きちんと見つめて欲しいです。だって、事業をやっているわけですから。個人事業主の人も、社員がいる人も、そこは同じです。事業自体の社会的意義と価値を感じていないで、商売をやるな！ということです。

そこを感じていない経営者が悩むのです。どうしたら儲かるのだ、と。そもそも、ずれていませんか？と、思うわけです。事業の社会的意義と価値があって、はじめて儲かるかどうかという話なのです。損得だけで経営している人は疲弊しますし、損しないように損しないようにと思っている人は結局損していますよ。

冷静に今の社会をみて、自分のやっている仕事はどう社会に貢献出来て、どういう人のためにこの事業があるのか。経営者も働く1人なので、社会的意義と価値がないと仕事はできません。不安になるだけです。何のために会社を経営しているのか。金儲けのため、生活の為、というのは事実です。でも、それだけだと人は苦しいのです。社会のためになっている、役に立っている。このためにこの仕事やっているんだというところが見えていないと、本当に苦しいだけです。経営者である以上は、石にかじりついてでも事業の社会的意義と価値は絶対に見出さなければダメです。

志が大切なのです。志があるから、頑張れるのです。軽々しくは言えないですが、1社も会社を畳んでいない同友会の人たちは立派だと思います。志があるから、諦めないでやれる。そこに向けて、お互い繁栄しあいたいですよ。だって、いいことやっているのですから…。』

人が生きていく以上、
経済は動く
だからこそ、諦めずに考えろ！

第32回 かながわ経営カンファレンス in 川崎



基調報告する(株)ユサワフードシステム 湯澤剛氏

今年から支部運営に変更となった、かながわ経営カンファレンス（以下、かなカン）。その記念すべき第1回目が川崎の地（会場：川崎市産業振興会館）で開催されました。

コロナ禍の状況下、初の試みであるリアル参加とZoom（オンライン会議システム）のハイブリット開催でしたが、総勢282名（リアル：195名、Zoom：87名／ゲスト：32名）が参加。かなカン実行委員会による綿密な事前準備、当日の進行とリアル会場での徹底された感染予防対策などにより例年通りスムーズに行われました。

今年のかなカンでは、初の試みがもうひとつ。広報委員会と「FMカオン84.2MHz」のコラボによる実況中継です。インタビューを交えた開会式の現地レポートが、当日のラジオ番組内で生放送されました。更に、開会式、基調報告、全体会をYouTubeで生配信。

また、川崎市長 福田紀彦氏をはじめ川崎信用金庫、神奈川新聞社など多くの来賓を迎えたオープニングでは、神奈川県中小企業会同友会 本多修代表理事、共催の公益財団法人川崎市産業振興財団 三浦淳理事長の挨拶に続き、福田市長から

新たな時代への挑戦！ デジタルトランスフォーメーションが社会を変える

も「同友会の皆さんからはいつもエネルギーをもらっています。このコロナ禍の大変な時期に、開催を実現したことに敬意を表したい。」とメッセージをいただきました。

次いで行われた(株)ユサワフードシステム 湯澤剛氏の基調報告では、想定外の逆境を乗り越えるための経営者の本気度について改めて考えられました。

基調報告後は5つの分科会に分かれ、参加者それぞれが感じ、学び、多くの気づきを得た時間となりました。

その後、今年は懇親会に代わり、全体会が行われました。各分科会の座長からの発表、ゲスト紹介と続き、最後はかなカン実行委員長である窪田隆太郎氏より、同友会メンバー、参加者や各機関への感謝の気持ちが語られ、次回開催地となる小田原支部 高橋淳副実行委員長（次期実行委員長）へ、かなカン実行委員長が身につける「法被」が引き継がれました。「初のリアルとZoom開催で不安もありました。でも川崎でのかなカンを見て安心に変わりました。小田原では更に良くしたいと気持ちが引き締まる想いです。来年も皆さまのご協力をお願いします！」と、高橋副実行委員長からの挨拶で幕を閉じました。



(上) 来賓挨拶された福田紀彦川崎市長



(右) 三浦淳（公財）川崎市産業振興財団理事長

第1分科会

福祉・工業の連携が会社を変え、地域を変える!? ～社長解任から始まった、新たな挑戦～



報告者：株式会社ミナシアホールディングス 代表取締役会長 本庄 浩義氏

第1分科会では相模原支部・(株)ミナシアホールディングスの本庄浩義会長より、「福祉・工業の連携が会社を変え、地域を変える!？」と題してご報告いただきました。(株)ミナシアホールディングスは、「ホールディングス」という形態を取り、①特殊清掃会社②障がい者就労支援会社③組立配線の製造会社という3社の事業会社で構成されています。



1. 会社の成長よりも社員の成長

本庄さんは同友会に入る前、社員を怒鳴りつけるくらいひどい社長だったと言います。その後、社会福祉法人の急激な成長があり、本庄さんは社員がそれについていけないという事態に遭遇します。その時点では同友会で人を生かす経営を学んでいた本庄さんは、社員の成長に合わせた方針を打ち出しますが、会社の成長を優先すべきと考える株主は本庄さんと対立。その結果、本庄さんは社長を解任されてしまいました。

2. 工業－福祉の戦略的連携

その後、同友会仲間から事業譲渡で譲り受けた組立配線の製造会社は、赤字が続く厳しい状況でした。しかし、そこに障がい者を活用できると本庄さんは気づきます。そこで、障害者を活用した結果、製造会社はコストが

下がり、就労支援会社は雇用につながり、かつ値上げ交渉や払戻を地道に続けた結果、1期目から黒字に転換したと語ります。障がい者を製造業で働かせることには、経営者にとっては不安もあり、とても知恵が必要で簡単なことではありません。黒字に転じられたのは、色々と苦労や工夫を重ねた成果と言えましょう。

報告の最後に「いつか病院経営をやりたい!」と熱く語った本庄さん。社員、会社、そして地域社会を考える本庄さんらしい壮大な「夢」で締めくくりました。物事に対して真っ直ぐで、本質をとらえ戦略的に取り組んでいく本庄さんの今後の活躍がとても楽しみです。

(文：(株)赤原製作所 赤原 宗一郎)

第5分科会

DXって何だろう?それって中小企業に必要なのか? ～あなたの会社は「現状維持」それとも「変化」どちらを選択するのか?～



ファシリテーター：株式会社応用ソフト開発 代表取締役 鈴木 克彦氏
室長：横浜電子株式会社 代表取締役 神田 一弘氏

そもそもDXって何でしょうか?DX(Digital Transformation)は経済産業省が2018年に取りまとめた『デジタルトランスフォーメーションを推進するためのガイドライン』において、「企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立すること。」と定義されています。

それでは、IT化して効率化すればよいのではないかと思います。IT化とDXは違いま



す。」と鈴木氏。IT化は「業務の効率化を図るためにITを導入すること」であり、DXは「データやデジタル技術を活用することで、モノの見方(パラダイム)が変わり、従来の既成概念や常識を打破し、新たにビジネスを生み出すこと」。DXを実践していくことで自社に変革を起こしていくことが大きな違いだと語ります。

こう聞いても、自社は何をすればよいのかわからないという方が多いでしょう。しかし、見方や切り口を変えると、様々なDXの手法が見えてきます。

実際に、自社の資産の活用や今までできないと考えていた教育にDXを活用した事例として、ファシリテーターの鈴木氏が取材した3社の動画をまずは視聴しました。

①日崎工業(株)の事例：板金会社が端材を有効活用。流行をキャッチし、キャンプ用品のスマールビジネスを開始。

②小林運輸(株)の事例：運送会社がタブレットで安全講習→確認テストを行い、会社全体の安全・安心をレベルアップ。

③(株)錦屋の事例：社長自ら動画マーケティングやSNSを有効活用。これにより経営姿勢の浸透、社員の主体性・自発性の促進を図る。

そして、その後のグループ討論のテーマは「自社はDXを活用しどのような変革していくか」でした。コロナ禍にあって、落ち込んだ売り上げをカバーするために、すでに通販やクラウドファンディングを行い、DXを行っているという参加者もいましたが、それは事業拡大であって、「変革」までは至っていないという厳しい指摘もありました。

また、自社にはなかなか取り入れにくいという意見もありましたが、「『困っている点』は何かを切り口にして、IT化を行えるかどうかを検討していくと考えやすい」と鈴木氏。「まずは、日常の様々なことを違う視点で見てみる。いろいろな視点が増え、今まで見えなかったものが見え、DXを活用すべき点が見えてきます。そこから事業の新しい領域が見つかり、変革が始まるのです。」「うちは無理」という言葉で片付けず、一度立ち止まって考えたいと思う分科会でした。

※分科会内で報告した動画はこちらから視聴できます。<https://youtu.be/gNpyWTLZqUA>

(文/株式会社アールジャパン 荒岩理津子)

あい、語り、共に生きる～中小企業家として誇りを胸に～

株式会社大成ERC 成瀬 有沙 (横浜みなと)

神奈川同友会に入会して4年、初めて女性経営者全国交流会に参加しました。

一言！参加して本当に良かったです。多くの学び、気づき、パワーを頂きました。

新潟同友会事務局の皆様、実行委員会の皆様のご準備、ご尽力のおかげでZoomにて全国の方と繋がり、グループ討論では、新潟、和歌山、東京、長野の方々と楽しくお話ができ、時間が足りないくらいでした。オンラインならではの新たな良さが分かる貴重な時間となりました。

私はこれまで「女性経営者」というフレーズに違和感がありました。「男性経営者」というフレーズはなく、「女性経営者」と言う言葉の背景に何か特別なものを感じ、経営者を「女性」と括る必要性を感じなかったからです。だから、経営者になって15年が経ちますが、それまで女性経営者の集まりに参加したことはありませんでした。しかし、同友会で女性経営者の方々と接する機会が増え、大変学びが多く、私の価値観が変わりました。そうした中、今回参加するきっかけとなった『チェンジ・チャレンジ・チャンス』のスローガンが「中小企業家しんぶん」で目にとまり、不思議と熱い気持ちになりました。それが女性経営者全国交流会の開催紹介記事でした。

当初は6月開催予定でしたが、コロナ禍で日程を11月に延期し、「今、考え方をええ、いろんなことに挑戦し、この時をチャ

ンスとしていこう」との想いから、開催地スローガンを「チェンジ・チャレンジ・チャンス」としての開催でした。

2020年、コロナ禍の未曾有の状況で経営者として選択する場面が多い中、今回の開催もやらない選択ではなく、どうしたら出来るかを考える姿勢に、どうやったら出来るかを考えることの大切さを学びました。今の状況だから気付けたことです。

尾畑酒造株式会社専務取締役・尾畑留美子さんによる記念講演「私たちの存在意義」、第1分科会の株式会社ワイズ・インフィニティ/株式会社ワイズ・インフィニティ・エイト代表取締役の山下奈々子さんによる報告「愛ある経営の実践」を拝聴し、時間を忘れるくらい夢中になり聞き入りました。経営者は誰しも数々の苦難を乗り越えます。その中でも屈せず前向きに挑戦し続ける女性経営者の「愛と覚悟」が伝わってきました。そこにあったのは、女性経営者ならではの「愛」でした。そして、お二人の講演の中に、女性らしい視点、経営スタイルを感じました。

尾畑さんが語った「逆境の中でただ待つだけでなく、踊り場で踊れ、広い踊り場にしよう」、山下さんが語った「愛とは関心を持つこと」。印象に残ったお二人のこの言葉の中、社員さん、お客様、地域への熱い想いが伝わってきました。

私もこの先経営をしていく中で、女性らしく、しなやかに、凛と「愛ある経営」を楽しもう。そして、これからは女性経営者からの学びの場を増やしていきたいと感じた交流会でした。

健康通信

vol. 4



コロナ禍のストレスマネジメント

コロナ禍において、経営・職場環境や日常生活が従来と大きく変化し、経営者も含めて働く人々のストレスが増大してきている懸念があります。このような状況下においては、日々のストレスマネジメントがより重要になってきます。

コロナ禍において生じる変化としては、次のようなことが考えられます。

- ・慣れない生活スタイルが続くことで、日常生活上のバランスを崩してしまいやすい。
- ・未来が心配になったり、過去と比べたりすることで心理的な苦しさが増えやすくなる。
- ・在宅勤務に伴い、孤立感・サポートの減少・気持ちの切り替えにくさが生じやすい。

このような変化に対するストレスマネジメントとして、「マインドフルネス」、「行動活性化」、「身体活動」、「睡眠」の4つに着目して取り組んでいくことが重要です。

まず、「マインドフルネス」ですが、今ここでの経験に注意を向けて、ありのままを受け止めていく手法や考え方のことで、ストレスを和らげ、集中力や注意力を高める効果があります。

出口が見えない未来や普通の日常があった過去に囚われすぎず、現在にフォーカスしていくことが重要なポイントとなります。

次に、「行動活性化」ですが、休日も自宅で過ごす機会が増え、積極的な気晴らしの機会が減ってしまった方も多いのではないのでしょうか。楽しさにつながるような活動を継続することもストレスマネジメントに役立つことでしょう。

そして、「身体活動」ですが、運動すること自体にストレス軽減効果があり、また睡眠への良い影響など、運動することのメリットは非常に大きいです。しかしながら、コロナ禍で運動量が以前よりも減っている方も多いことと思います。減ってしまった運動量をどう確保していくかをよく検討しましょう。

最後に「睡眠」ですが、質の良い睡眠にはストレス軽減効果があります。休日などゆっくり寝てしまうことが増えた方も多いことかと思いますが、睡眠リズムを崩してしまわないように注意をしましょう。

ここであげた4つのポイントについては、参考文献で示している「いまここケア」というサイトに詳しく紹介されています。ぜひご参照頂きながら、コロナ禍におけるストレスマネジメントを実践していきましょう。

<参考文献>

東京大学大学院医学系研究科精神保健学分野運営サイト「いまここケア」(<https://imacococare.net/>)

WRITING

OHサポート株式会社・代表/産業医 今井鉄平
産業医科大学医学部医学科卒業。大手企業での15年以上にわたる専属産業医勤務を経て、2018年4月にOHサポート株式会社を開設、中小企業向けの産業医サービス提供を主業務としている。日本産業衛生学会専門医、医学博士。



申し込み

横浜ブロック新春例会

申込みはコチラ

1月20日(水)午後5時30分～

テーマ：見ためきれいな「事業承継」の裏のストーリー～創業者と後継者の苦勞と社員の協力～
 報告者：(株)総合環境分析 取締役 石渡 裕氏
 (株)総合環境分析 代表取締役 石渡 壮氏
 場所：神奈川県中小企業センタービル (Zoom含)
 会費：無料



県南支部

申込みはコチラ

1月22日(金)午後6時30分～

テーマ：(仮)経営実践報告
 報告者：(株)フレアス
 代表取締役 澤登 拓氏 (山梨同友会)
 場所：ヴェルクよこすか (Zoom含)
 会費：無料



川崎支部・たま田園支部合同新春例会

申込みはコチラ

1月15日(金)午後5時00分～

テーマ：より良い社会をつくるために「企業家道」を究める!!～会社は社会の縮図～
 報告者：(株)エイチ・エス・エー 代表取締役社長 田中 勉氏
 場所：ホテル精養軒 (Zoom含)
 会費：無料



小田原支部新年会

申込みはコチラ

1月14日(木)午後6時30分～

テーマ：(仮)先行き不透明な時代をどう乗り切るか、新年の抱負を語り合う！
 場所：未定
 参加費：未定



県央支部・相模原支部合同新春例会

申込みはコチラ

1月29日(金)午後6時30分～

テーマ：あなたの会社は強い会社ですか？～現経営労働委員長が語る、同友会で学び、実践するとは…～
 報告者：(株)山装 代表取締役 山田進弘氏
 場所：ぼっぼ町田 (Zoom含)
 会費：無料



同友会を知る為のオリエンテーション

申込みはコチラ

1月28日(木)午後6時30分～

場所：Zoomミーティング
 会費：無料
 同友会と私：(株)ビードツ 佐々木純子氏 (社員教育委員会)



湘南支部

申込みはコチラ

1月19日(火)午後6時30分～

テーマ：あなたの会社の社会的意義、価値は何ですか？
 報告者：一般社団法人エポシライン
 代表理事 高野宏章氏
 場所：藤沢商工会館ミナパーク (Zoom含)
 参加費：無料



テーマ、会場等は変更の可能性がございますので、詳しくはe.doyuをご確認ください。

神奈川県中小企業家同友会／第24回共育講演会リアル&オンライン 社員さんが楽しく聴いて、為になる、元気になる、やる気が出る

【テーマ】ディズニーの仕事が楽しくなる感動のエピソード

●日時 2021年2月5日(金)

午後6時30分～8時30分 (開場：午後6時)

●会場 (関内駅徒歩3分)

神奈川県中小企業センター
 横浜市中区尾上町5-80 TEL045-633-5000

●会費 (事前チケット販売制)

・リアル参加 1名1,000円 (定員60名)
 ・オンライン参加 1社3,000円 (何人でも視聴可)

●主催 神奈川県中小企業家同友会

●お問い合わせ

神奈川県中小企業家同友会
 横浜市中区尾上町5-80 神奈川県中小企業センタービル3F
 TEL：045-222-3671 FAX：045-222-3672



【講師】

(有)加賀屋感動ストアマネージメント
 代表取締役 加賀屋克美氏

1972年東京都出身。ディズニーカレッジプログラム(アメリカ)卒業。1990年から5年間、東京ディズニーランドでアルバイトをしたのちに、ディズニーストアへ入社。本場アメリカのディズニーワールド内のディズニーストアにも勤務。その後、タリーズコーヒージャパン、遊戯施設のメンテナンス会社等で経験を積む。2005年4月1日、小売業・遊戯施設の感動経営コンサルティング会社として、加賀屋感動ストアマネージメントを設立。従業員とお客様が共感できる楽しい職場づくりをめざして活動しており、小売業・テーマパークに「感動と喜びの素」提供中。

【著書】「ディズニーランドが教えてくれた『お客様を大切に想う気持ち』～心の奥を優しく揺さぶるサービスって、こういうことなんだ!」「働くことの喜びはみんなディズニーストアで教わった」

新シリーズ

かながわ AREA ネットワーク

第2回 県南支部

県南支部 Facebookページに ご注目！

三浦半島の横須賀、三浦、逗子、葉山と古都鎌倉が担当地域の県南支部。別荘地を抱えるセブな地域なのにもかかわらず、「神奈川の果て…未開の地」という印象を持たれていると聞き、「まずいじゃん」と新会員獲得を目指し、広報活動の展開を始めました。今回はその広報活動の取組みをご紹介します。

Facebookを使い倒せ！

神奈川同友会では、各支部毎にFacebookページを作成して、支部を盛り上げていこうとしています。

しかし、県南支部は2020年の夏までFacebookページを作っていませんでした。理由は、「更新が大変だから。」

Facebookの良いところは、誰もがタイムラインに記事を書けること。支部に所属する企業のイベントやメディアへの露出など、気が付いた人が発信すれば、管理者の負担も減らすことができますが、実際は管理者が例会やイベント、県南地域の情報を掲載していたのが実情です。そこで、今後は読み手、書き手の双方向の情報交換になるよう、記事を増やしていこうと、ただ今試行錯誤中です。

この社長に会いたい！と言われるように

現在は、例会のお知らせだけではなく、会員企業を訪問し、インタビューをしてFacebookのタイムラインに掲載しています。記事は当番制ではなく、自社の紹介をしない「他己紹介」を採用し、企業や代表者の魅力を引き出すことに力を入れています。

これは「この社長に会ってみたい！」と思ってもらえることを祈念してのことです。ネットで検索をすると、異業種交流会を求めている方がとても多いことがわかりますが、同友会の例会も異業種交流会。

「この社長に会えるなら、この交流会に参加してみたい！」

新会員の方にそう言っていただけるように、会員の熱い想いや素顔の記事を追加しています。

県南支部は総勢40名余の小さい支部ですが、なかなか全員が集まることは難しいのは他支部と同じ。Facebook上でこんな会員がいるんだと興味を持ってもらい、例会へ参加してもらえる効果にも期待しています。

インタビューされた会員にも気づきが

Facebookページの会員企業紹介のトップを飾ったのは、鎌倉地区の株式会社COCO-HOUSEの西本学央氏と株式会社木助の石岡俊輔氏。不動産会社と建築会社という密な関係のお二人。途中、西本



県南支部長 株式会社天・地・人 代表取締役 中筋悠貴氏 (右)



株式会社COCO-HOUSE 西本学央氏



株式会社木助 石岡俊輔氏



担当地域：
横須賀、三浦、逗子、
葉山、鎌倉
支部長：
株式会社天・地・人
中筋悠貴氏
会員数：40名
(2020年12月20日)

氏からは「うちの会社のホームページに経営理念が載っているんだ」との発言が…。

その後、経営指針作成部会の話になり、経営指針を作成することの重要性と実践していく上での体験談に花が咲き、当然、石岡氏も「経営指針に参加してみようか」という流れに…。

「まだ経営理念を作れるようなところまでは…」と当初は二の足を踏む石岡氏でしたが、会社名の由来の話から、あふれるように熱い想いが言葉になって出てきました。

互いの言葉を聞きながら、あらためて自社の確認をしたり、気づきがあったりと、会員の方にとっても良い効果があることは間違いないようです。

「一方的な連絡だけではなく、会員にもこれから入会する新会員にも有益なものになるように、Facebookページを盛り上げていきたいです。ぜひぜひ県南支部ページをチェックして、フォローしてください！」と、県南支部長「株式会社天・地・人」代表取締役の中筋悠貴氏。県南支部の良いところは、家族同士のような和気あいあいさと、会員同士が身近に感じられるところだと語ってくれました。

〈取材・文/株式会社アールジャパン 荒岩 理津子〉

キャンペーン対象期間の変更には最新情報で対応しています！

JTBパートナー店

トラベル GoToキャンペーン



今年はシーズンOFF時に密を避けて社員旅行！

TEL:045-335-1213

株式会社
とらべるわん
http://www.travel1.co.jp

とらべるわん
神奈川県知事登録旅行業 2-397
同友会横浜支部会員

検索



経営者のみなさまへ



伝えよう あなたの会社の思い！！

記念誌 広報誌
機関紙...etc

〒236-0004 横浜市金沢区福浦 2-1-12
TEL (045) 785-1700 FAX (045) 784-6902

株式会社 神奈川機関紙印刷所

Hi! Hi! Hi! 会員訪問

横浜市青葉区美しが丘2-21-17
https://tama-house.jp/

株式会社たまハウス 代表取締役 吉田理恵子さん(横浜北支部)

四季折々に表情を変える美しい町並みが続く、横浜市青葉区の「たまプラーザ」。
創業30年、リフォーム事業とカーテン販売業を営む「株式会社たまハウス」は、東急田園都市線たまプラーザ駅から徒歩からまっすぐ伸びるユリノキ通り沿いにあります。
社長の吉田さんは、横浜市出身。昨年8月に社長に就任し、本年1月より社名を「グリーンホームヤマモト株式会社」から「株式会社たまハウス」に変更しました。
社内は女性社員が多く、主婦の目線で細やかなリフォームプランを提案できるのが強みです。
また、一昨年、新規事業としてラドン温浴施設「ラドンルームRaRaたまプラーザ」を開設し、温活を推進しています。温浴というサウナを想像しますが、ラドン温浴施設は通常より少し暖かい部屋。このため、着替えは必要なく、普段着でご利用頂けます。身体の免疫力を高め、抗酸化作用も期待できるため、様々な症状に効果があるのだとか。地域の方が元気になれることで社会に貢献できれば、と語ってくれました。

〈文/ (有)テラーマックス 外木宏明〉



NEW FACE 新会員紹介

	会社名	社内役職	会員名	所属支部	入会日	事業概要	紹介者
1	(有)濱や本館	代表取締役	朴 詠珠	横浜中央	2020年11月2日	飲食店経営	佐々布拓昭
2	雨野千晴	代表	小野 純子	県央	2020年11月5日	コラム・ライティング、インタビュー、イラスト・漫画制作、メディアPR他	久保 彩
3	社会保険労務士事務所リズム	代表	菊川 洋平	たま田園	2020年11月11日	労働社会保険法令に基づく諸手続き代行、労務コンサルティング	事務局 (FB)
4	岡本行政書士事務所	代表	岡本 健太	湘南	2020年11月12日	補助金・融資といった資金調達専門の事務所です	長田、菅野
5	(株)輝キラキラ	代表取締役	高木 香輝	相模原	2020年11月12日	放課後等デイサービス	熊澤 斉
6	東神産業(株)	専務取締役	田中 太郎	横浜中央	2020年11月20日	警備業、人材派遣業	榎本重秋

2020年12月1日現在会員数：783名（全国会員数：45,973名）

会員Information

～会員皆様からの情報をお待ちしております～

役職変更

(株)アーバン企画開発 代表取締役会長 三戸部 啓之氏(たま田園支部)
旧：(株)アーバン企画開発 代表取締役社長 三戸部 啓之氏
新：(株)アーバン企画開発 代表取締役会長 三戸部 啓之氏

編集後記

明けましておめでとうございます。本年も宜しくお願い申し上げます。昨年は、新型コロナウイルスの影響を受けて、世界的に大変な1年だったと思います。新型コロナウイルスの影響は、まだ続いておりますが、今年は、会員の皆様にとって良い1年となりますように、有益な情報をお届けしていきたいと思っております。

テンプラス社労士・行政書士事務所 代表 鈴崎 治男



大きな使命を胸に・・・ 川崎新田ボクシングジムから 世界チャンピオンを!!

「あしたのジョー」を夢見て

「ボクシング漫画『あしたのジョー』を観て、プロボクサーを目指しました。」

漫画のラストシーンと同じように「真っ白に燃え尽きたぜ」と言ってニヤッと笑い、リング上で最期を迎えよう、と決意したのは新田渉世会長が小学校6年生の時だった。

大学2年生19歳でプロの道へ。49秒1ラウンドノックアウト勝ちと華々しくデビュー戦を飾る。しかし、21歳のとき体調不良による挫折を経験。その後も微熱や倦怠感が続く中なんとかボクシングを続けたが、25歳で出場したタイトルマッチで敗退。幸運にも後に2度のタイトルマッチを戦うも勝てなかった。引退を視野に入れ始めた頃、天から言葉が降りてきた。「負け」に負けるな。その言葉で、再び走り始めた。そしてチャンスは巡ってきた。何が何でも勝つ!と誓い、29歳で臨んだ試合で念願のチャンピオンになる。それが東洋太平洋バンタム級チャンピオン。「あしたのジョー」と同じタイトルだった。しかし、その後の初防衛戦で判定負けに。そのときにも天から声が降りてきた。「これで終わりにしよう。」新田会長が30歳の時だった。

理念を支える核となる事業をつくる

(有)ホープフル・川崎新田ボクシングジム(以下、新田ジム)は2003年設立。ボクシングジム運営を主たる事業としており、ジム会員の会費(会員約210名)、後援会費(会員約70名)、主催興行時のチケット売上や広告協賛・スポンサー費などが自社の主な収益だ。ちなみに、世界タイトルマッチは経費約3000万、通常の興行経費は約200~300万かかるという。

日本の大手ボクシングジムは、ジム運営の他に核となる事業を持っている。例えば、テレビ放映権の所有や不動産関係事業などだ。新田ジムを存続させるためにも核になる事業が欲しいところ。実は、新田会長は数年前からすでに動き出しており、アスリートの人材紹介業、ベトナム人人材の日本受入れ事業や不動産仲介業(事業者用物件)などに着手を始めている。「今まで培ってきた人脈を生かしていきたいし、蒔いてきた種をそろそろ刈り取る時期にきている。」と新田会長は語る。

新田会長がジム運営をしている目的は必ずしもプロ選手の育成だけではない。学校や社会で居場所がなくなった人たちが通い、集い、トレーニングをすることで、明日への元気に繋がる場所となるジムをつくりたいと思っている。新田ジムの理念のひとつに「それぞれの目標の成就」がある。プロを目指したい、ダイエットしたい、強くなりたい・・・人それぞれに様々な目標を持っている。それを成就するための場でありたい。今までの人生で「ボクシングには人を変えていく力がある!」と強く実感しているから尚更のことだ。

応援してくれる皆さんの気持ちに応えたい

ジムをオープンしてすぐにプロ志願の選手が入会した。同年には初のプロ選手が3名誕生、デビュー戦を飾っている。オープンから今まで、新田ジムでは延べ100名以上のプロ選手を輩出しており、現在は17名がトレーニングに励んでいる。

「応援してくれる人たちの気持ちに応えたい。やはりチャンピオンを生み出したい。世界チャンピオンが出ると、関わってくださるすべての方が喜んでくれるし、街も活気づく。『川崎新田ボクシングジムか



軽快な音が鳴り響く! リング上でのミット打ち

ら世界チャンピオンを!!」これは大きな使命です。そのためにも、まだまだ戦っていくぞ!というモチベーションにもなります。」今、もっとも世界に近いのは、黒田、古橋、白崎(越前のハヤブサ)の男子3選手。秘密兵器は、小学校3年生から新田ジムに通う日本大学ボクシング部の2年生男子。卒業後は新田ジムでプロを目指すと言っている。

一方で、挨拶も出来ないような若者たちが成長できる居場所であり続けることもモチベーションに繋がっているという。

「今後の課題は、有望な選手をスカウトして新田ジムに迎え入れること。さらに、トレーナー陣の強化も考えています。」新田会長の眼差しは未来に向かっていた。



新田渉世会長
実は国際ジャーナリストを目指していた!
少しずつ夢の実現に向け動き出している?

〈取材・文: (有)イーストムーンインターナショナル 卯月由美 / デザイン・レイアウト: (有)デザインスペースマジック 佐藤慎治

彩時季 1月

一般社団法人
ありがとうショップ
代表理事 砂長 美ん
(すながびん)
(相模原支部)



今年も駅伝の季節がやってきました。昨年はコロナウイルスの影響でスポーツ業界に大きな影響がありましたが、箱根駅伝は開催されるとの事なのでとても嬉しいです。

わたしは子供の頃から運動が大好きで、15年間ほぼ毎日スポーツジムに通っています。ランニングも取り入れているので、風邪知らずです! 寒さとウイルスに負けぬよう、皆様もランニングを取り入れてみてはいかがでしょうか?

【広報委員】

【横浜中央支部】 中林正幸、網野雅広
松村千代、堤 由里恵、今井鉄平

【横浜みなと支部】 野垣博文、
本田新市、川崎實智郎、木村亮太

【川崎支部】
外木宏明

【県央支部】
岡部達彦、天野哲也

【湘南支部】
鈴木 大

【県南支部】
荒岩理津子

【小田原支部】
小山暢宏、本木和子

【たま田園支部】 佐藤慎治、鈴崎治男、
佐々木良司、卯月由美

表紙/photo: 中林正幸(有)マスキリエイターズ / design: 佐藤慎治(有)デザインスペースマジック

神奈川県中小企業家同友会 | 2021年1月1日発行(月刊) 毎月1回1日発行 編集責任者/中林正幸 発行:神奈川県中小企業家同友会 〒231-0015 横浜市中区尾上町5-80
同友かながわ第422号 | 神奈川中小企業センタービル3F TEL:045-222-3671 FAX:045-222-3672 制作・印刷/株式会社神奈川機関紙印刷所